

わかりやすく解説 花巻市の財政

(平成25年度当初予算から)



花巻市の財政状況を
わかりやすく
解説します。

もくじ

その1

その2

市民生活を支える財政・・・・・・・・・・1

平成25年度予算をもとに

花巻市の財政状況を見てみよう

① 花巻市のお財布はどうなってるの?・・・・2

② 市のお金の使い道(歳出)はどんな状況?・3

③ 財源(歳入)はどんな状況?・・・・・・5

花 巻 市

その 1

市民生活を支える財政

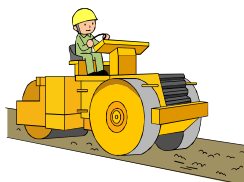
● 財政は私たちの生活を支える重要な役割をはたしています

市民の皆様から納めていただく税金や使用料、国・県からの補助金、交付金など、また、銀行等からの借入金（市債）などの収入を、どんな目的（福祉や教育、都市整備など）に使うかを定めることを「財政」といいます。

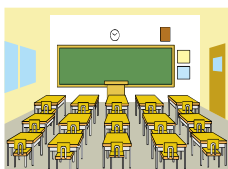
それを数値で示したものが「予算」であり、また計画した予算をどのように執行したか、その実績と成果を明らかにしたものが「決算」です。



● みなさんの生活のなかのさまざまな行政サービス



道路の建設・
維持管理



小・中学校の
維持管理



高齢者への
福祉サービス



保育園での
保育サービス



消防・救急活動



体育館・図書館
の運営

このようなたくさんの行政サービスを行っていく上で必要となるお金をやり繰りしているのが財政であり、市民生活を支えるとても重要な役割を果たしています。家計に例えれば、給料などで得た収入を食事にどれくらい使おうか、子どもの教育にいくらかけようかなど、その使い道を考えることと同じです。

日常生活に関わりの深い主な行政サービス

- 防災・安全対策
 - 道路・公園の整備
 - 学校の維持管理
 - 消防・救急活動
 - ごみと資源の収集
 - 検診や予防接種などの健康事業
 - 高齢者等への福祉サービス
 - 広報紙などによる広報活動
 - スポーツ・文化施設の利用
- など

その 2

平成25年度予算をもとに 花巻市の財政状況を見てみよう

1 花巻市のお財布はどうなってるの？

花巻市の予算は、一般会計と特別会計の2種類の会計があります。
お財布に例えれば、2つの財布があって、それぞれにお金を出し入れします。
また、実際に使うお金（全会計）は、一般会計から特別会計へ繰出して
いるお金などがあり、2つの財布の合計より少なくなります。



一番目の大きい財布が「一般会計」です。

一般会計とは、教育・福祉や道路・公園の整備など基本的な経費をまかなうための会計です。
平成25年度の当初予算の額は、426億1,030万円です。

一般会計
426億1,030万円

二番目の財布が「特別会計」です。

特別会計とは、特定の収入があり、一般会計から切り離して、その収入・支出を経理する会計のことです。
花巻市では、国民健康保険など8の特別会計があります。



特別会計
304億 863万円

- 国民健康保険・・・100億3,697万円
- 後期高齢者医療・・・17億8,652万円
- 介護保険・・・90億3,109万円
- 老人保健施設事業・・・3億1,720万円

- 公設地方卸売市場事業・・・・・・5,679万円
- 下水道事業・・・・・・38億3,684万円
- 農業集落排水等汚水処理事業 14億2,829万円
- 上水道事業・・・・・・39億1,493万円



一般会計

426億1,030万円

+



特別会計

304億 863万円

-

一般会計から特別会計
への繰出など
65億9,427万円

= 全会計予算額 664億2,466万円

2 市のお金の使い道（歳出）はどんな状況ですか？

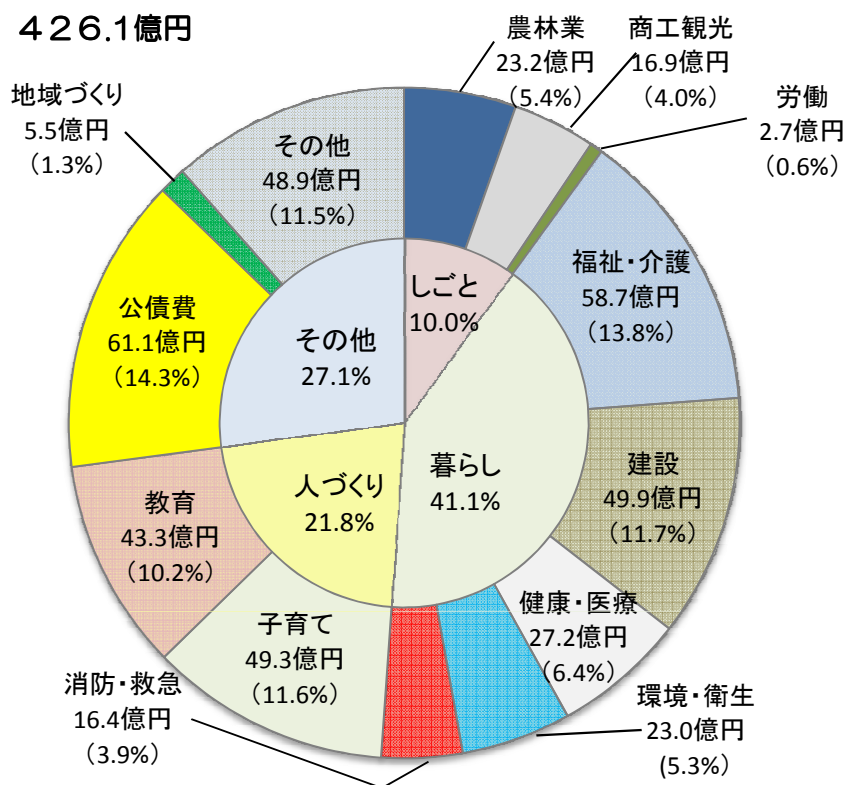
では、平成25年度の市のお金の使い道（歳出）について見てみましょう。

市では、道路や施設を作ったり、火災や救急に備えて消防車や救急車を用意したり、子育てや福祉にお金を使ったり、さまざまな事業にお金を使っています。

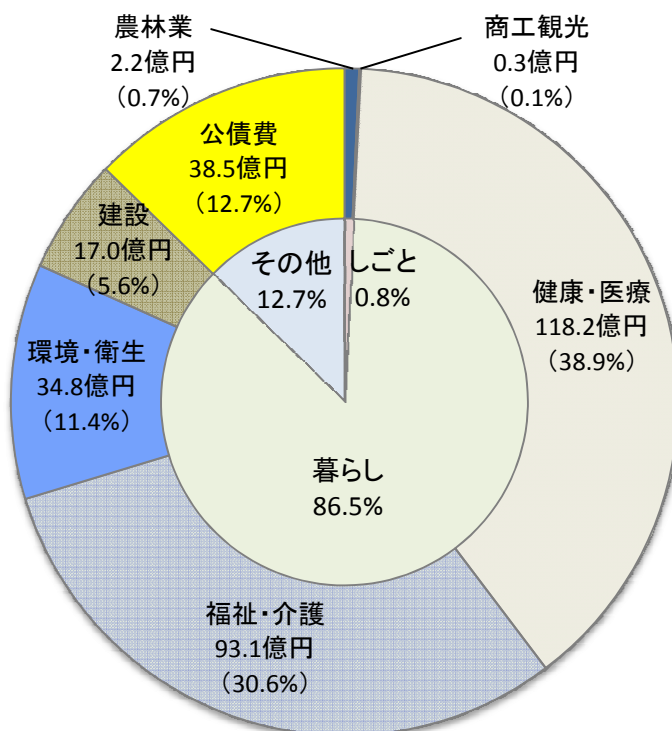
一般会計、特別会計、全会計の3種類を項目別に円グラフに表すと、次のとおりになります。



（1）一般会計 426.1億円

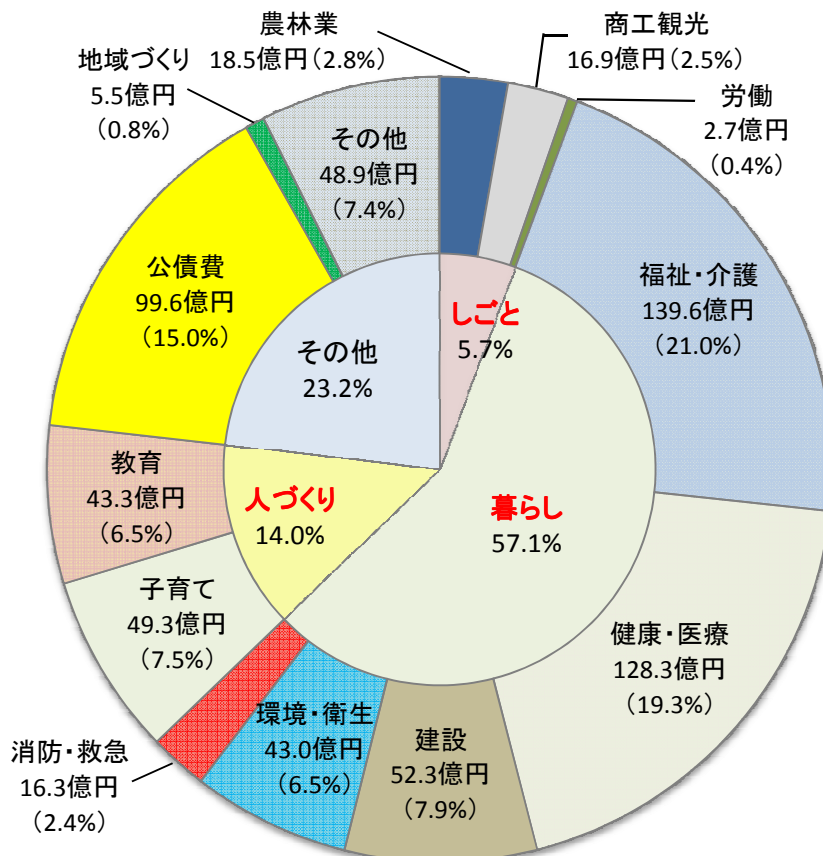


（2）特別会計 304.1億円



(3) 全会計 664.2億円

※一般会計から特別会計へ繰出しているお金などを除く全会計の合計



「しごと」・・・38.1億円



農林業

農業や林業などで働いている人を応援したり、森林を守るためなどに使われます。



商工観光

商店街や中小企業の応援や、観光客の誘致や、観光施設の管理などに使われます。



労働

働いている人や仕事を探している人を応援するためなどに使われます。

「人づくり」・・・92.6億円



子育て

子育てに関する仕事や保育園の運営費などに使われます。



教育

小学校や中学校の校舎、公民館や図書館、文化施設やスポーツ施設の整備や運営、幼稚園の施設管理などに使われます。

「暮らし」・・・379.5億円



福祉・介護

高齢者や障がい者などの福祉に使われます。



健康・医療

国民健康保険や後期高齢者医療保険、健康診査や感染症予防対策などに使われます。



建設

道路や橋の整備、公園の整備や管理、市営住宅を管理するためなどに使われます。



環境・衛生

ごみ集めをしたり処理したりする経費や、上水道の施設整備や管理などに使われます。



消防・救急

消防車や救急車の整備や管理、消防署の整備、消防団活動、防災のためなどに使われます。

その他・・・154.0億円



公債費

大きな施設や道路を作る時に金融機関等から借りたお金を返していくために使われます。



地域づくり

コミュニティ会議活動の支援や振興センター施設の整備、公民館施設の整備などに使われます。



その他

市の庁舎の管理、広報、税金や住民票、選挙などに使われます。

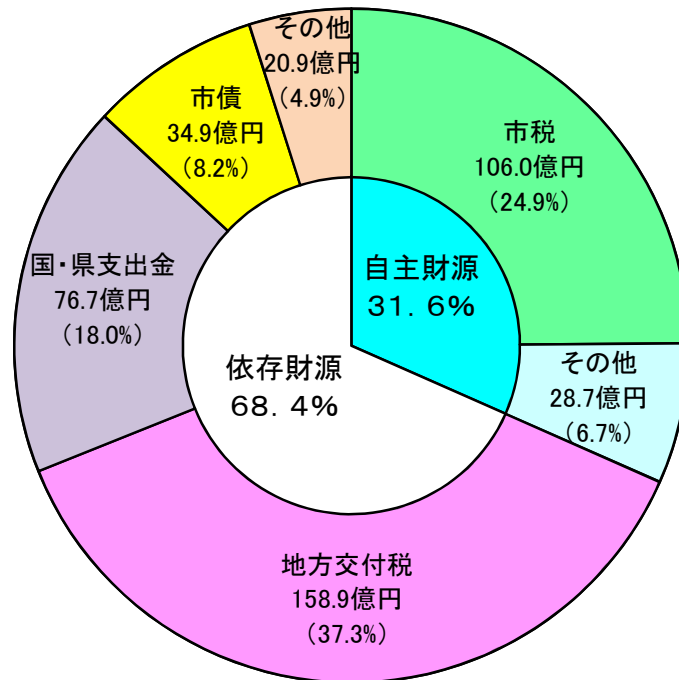
3 財源（歳入）はどんな状況ですか？

次に、その財源（歳入）は、どのようになっているのか見てみましょう。

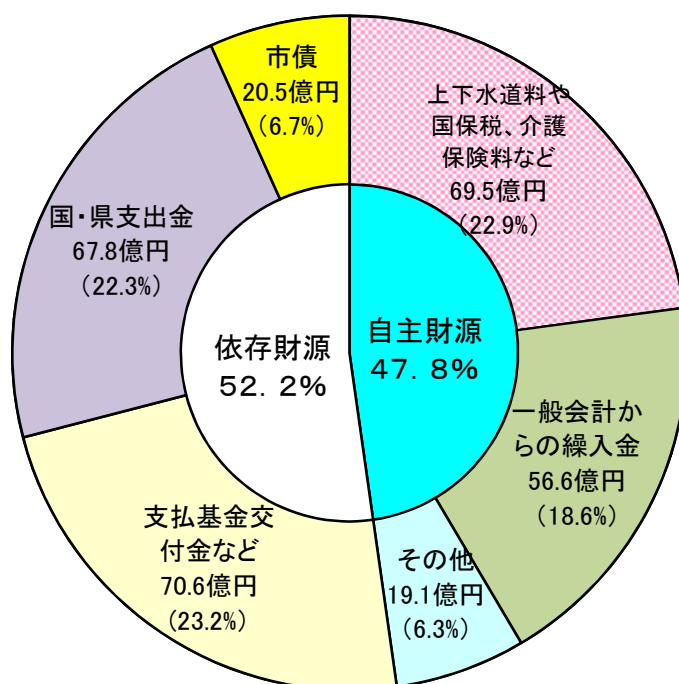
一般会計、特別会計、全会計の3種類を項目別に円グラフに表すと、次のとおりになります。



（1）一般会計 426.1億円

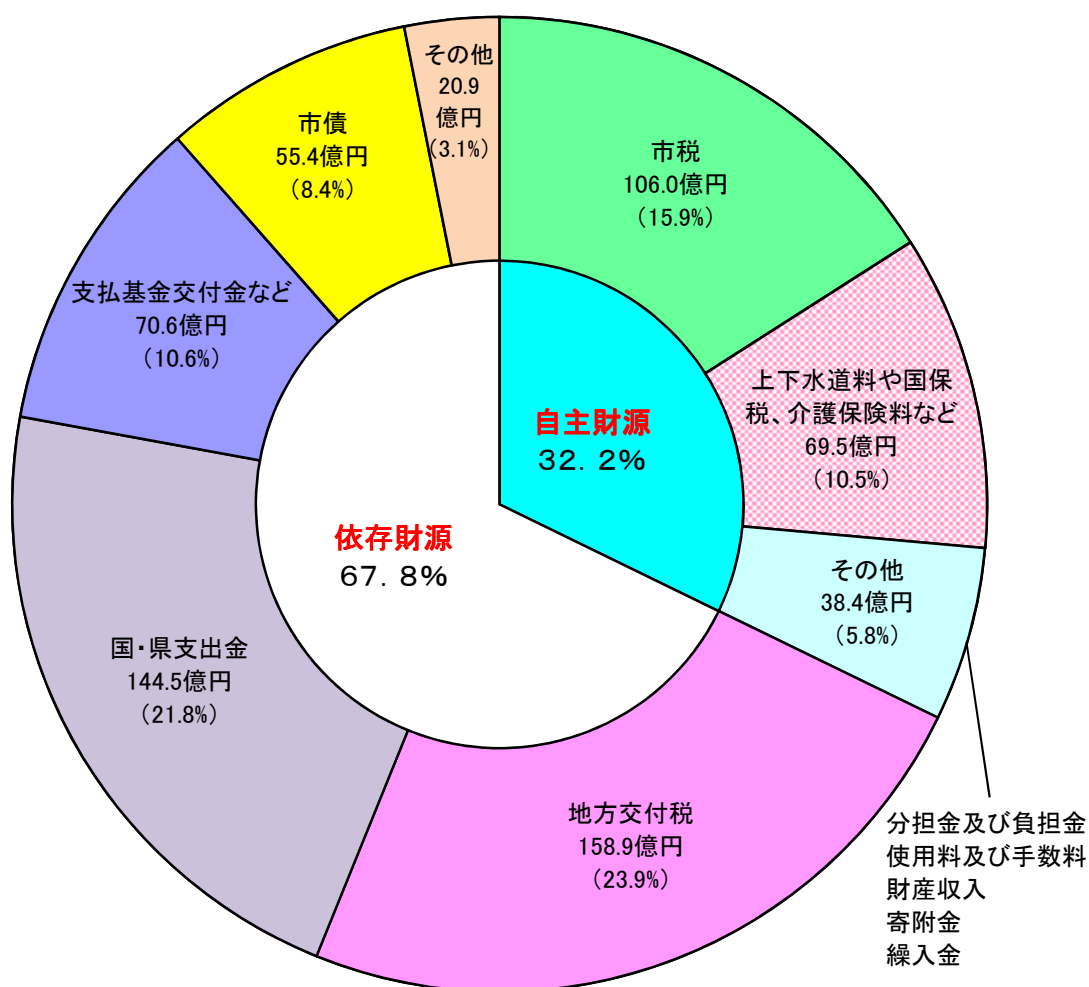


（2）特別会計 304.1億円



(3) 全会計 664.2億円

※一般会計から特別会計へ繰出しているお金などを除く全会計の合計



財源には、
自主財源と依存財源の2種類の性格があります。

自主財源
213.9億円
(32.2%)

皆さんに納めていただく市税、上下水道料、国保税、介護保険料や、スポーツ施設などの施設を利用する時に納めていただく使用料、住民票や印鑑証明を発行するときにいただく手数料など、花巻市が自主的に収入することができるお金のことです。

依存財源
450.3億円
(67.8%)

国や県から一定の基準でもらう交付金や譲与税、道路や施設を作るときに国からもらう国庫支出金や県支出金、国民健康保険や介護保険の支払基金からの交付金、金融機関などから借りる市債などがこれにあたります。